**○○大学○○学部○○学科に対する評価結果**

**Ⅰ　判　定**

（認定する場合）

評価の結果、○○大学○○学部○○学科（学士課程）は、本協会の獣医学教育に関する基準に適合していると認定する。

認定の期間は20○○年４月１日から20○○年３月31日までとする。

（認定しない（否）場合）

評価の結果、○○大学○○学部○○学科（学士課程）は、本協会の獣医学教育に関する基準に適合していないと判定する。

**Ⅱ　総　評**

○○大学○○学部○○学科は、大学の目的である「○○○○○○○○○○○○○○○○○○」のもと、固有の目的として「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○」を掲げ、教育研究活動を展開している。

この目的を達成すべく、教育課程においては、「○○」「○○」「○○」の科目群を設け、学年に応じて段階的に履修することができるよう体系的なカリキュラムを編成している。また、教育方法として、○○や○○を取り入れており、総合参加型臨床実習においては、○○○○○などの工夫がみられる。

なかでも、教育において○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ことは、○○○○○○○○○○○○○の達成に有効な取組みであり、○○○○○○といった成果に結びついていることは高く評価できる。また、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ことは、○○○○○○の観点から特色ある取組みといえる。そのほか、教員組織において○○○○○○○○していること、学生支援において○○○○○○○○○○を実施していることは、効果的な教育を支える取組みとして評価できる。

一方で、以下の点については、課題が見受けられる。

まず、教育課程において、○○○○○○○○が十分に整備できておらず、○○○○○が生じていることは課題である。○○○○○○という固有の目的を達成するためにも、○○○○○○○○○○するよう改善が求められる。次に、教員組織において、○○○○○○○○が不足していること、○○○○が十分でない点に課題が見受けられる。教育の水準を向上させるためにも、○○○○することが望まれる。さらに、学生の受け入れにおいて、○○○○○○の問題を継続して抱えていることから、当該課程においても○○○○○○○○○○○○に着手しており、この成果を検証しつつ、一層の改善に努めることが期待される。

これらの点を改善するためにも、今回の獣医学教育評価の結果を活用し、改善に向けて今後も継続して自己点検・評価活動に取り組み、獣医学教育（学士課程）の質のより一層の保証・向上を図ること、さらには、当該課程の特色をさらに伸張していくことを期待したい。

**Ⅲ　獣医学教育に関する基準の各項目における概評及び提言**

１　使命・目的

＜概　評＞

【項目：使命・目的】

＜提　言＞

〇長　所

１）

〇特 色

１）

〇検討課題

１）

〇是正勧告

１）

２　教育の内容・方法・成果

＜概　評＞

【項目：学位授与方針及び教育課程の編成・実施方針】

【項目：教育課程の編成】

【項目：教育の実施】

【項目：総合参加型臨床実習体制の整備】

【項目：臨床能力向上のための教育】

【項目：成績評価・卒業認定】

【項目：教育成果の検証】

＜提　言＞

〇長　所

１）

〇特 色

１）

〇検討課題

１）

〇是正勧告

１）

大項目３～５　省略

以　上